

答申（案）に係る委員からのご意見一覧（全2件）

項番号	ご意見（原文）
2. 付帯意見 （3）市民への周知について	・ 答申を受理されたら、政策決定の前の出来るだけ早い時期に、地域協議会での説明および意見聴取を実施してもらいたい。
2 付帯意見 （新規） （4）一般会計繰入れと改定の凍結について	・ （4）検討の経緯(1)に続いて・・・ しかしこれは、事業運営側の原則・論拠であり、水道料金という地方公共団体が決定権を持つ最大の公共料金において、物価高と実質賃金のマイナスに喘ぐ市民に寄り添っているとは到底思えない、地方行政において、ライフラインの整備と市民負担軽減は、必ずしも有効性が実証されていない箱もの建設より優先度は高い。令和8年度の経済情勢によっては、時限的に改定の凍結を強く要望する。もし、凍結により経営が破綻するというならば、一般会計繰入を令和5年度の500,000千円に復活してもらいたい。その場合の財源は、自主財源である基金100億円を運用し、企業債ではない別途補助金とすることを提案する。